

美馬

国際ロータリークラブ第2670地区 徳島第2分区

ロータリークラブ



ロータリーは
世界をつなぐ

WEEKLY REPORT VOL.649 2019.9.17

■例会場 レストラン西岡
〒777-0001 徳島県美馬市穴吹町三島字小島 862-4 TEL:0883-53-8551
■例会日時 毎週火曜日 18:30 ~ 19:30

例会出席者

17名 (会員数 28名)

出席率 60.7%

■会長挨拶■

皆さんこんばんは。今市民向けに美馬市議会の概要というのがありますので読みたいと思います。市議会議員は市民の皆さんの意見を市政に反映するため市議会を構成して市民生活に関する様々な課題について十分調査・審議・市としての意見を決定します。そのため市議会は議決機関と呼ばれています。一方市長の方は、市政を運営するため必要な予算や条例などを市議会に提案しその議決を受けて実際に市政を進めていきます。このため市長の方は執行機関と呼ばれています。市議会と市長は共に住民を直接代表する機関であると共にお互いに並列、対等の立場から相互に協力し合って市民生活の向上のために活動しています。これが市議会の役割です。

■卓話 遠藤会員■

今年の1月28日に息子が生まれました。その2週間後に妻が腹痛を訴えてホウエツ病院へ夜間診療へ行きました。胃カメラで検査をすることになり、翌日半田病院で受診しました。結果は何も無く痛み止めをもらいましたが、1週間経ってもまだ痛みが続くのでもう一度ホウエツ病院に行きました。写真も血液検査もしてもらっていないので検査をすることになりました。その結果、徳島大学病院へ緊急入院をすることになりました。医師からは「肝臓に5cmほどの影があり恐らく膿でしょう。膿が裂けるか裂けていないかギリギリの状態なので急いで入院して下さい。もしかしたら肝臓の影は悪い物の可能性がある。」と言われました。そして妻と一緒に徳島大学病院へ行きました。ほほほ膿だろうという判断で抗生剤を投与しMRIやCTを撮りつつやっていたのですが膿が小さくなったので膿で間違い無いと言われましたが、原因が分からないので徹底的に検査をしました。最後に肝生検をしました。結果が2週間後に出るということで一旦退院をして結果を待ちました。抗生剤で小さくなってきていたので膿だろうと思っていました。検査結果の日、「異型細胞が見つかりました。癌です。」と言われました。その後すぐにセカンドオピニオンをしてもらう病院を県外で探し始めました。岡山の同級生に連絡を取り行くことになりました。ですが、膵臓癌ではありませんという結果は得られませんでした。セカンドオピニオンというのは基本的に資料を作った病院の検査結果を基にするので違った結果が出るというのはほほほあり得ないという風実感しました。そこで医師に切れる場合と切れない場合の説明を受けました。私の妻の場合は肝臓に遠隔転移があり切れないそうです。今現在膵臓癌の抗がん剤として認められているのは2種類あります。膵臓癌のたちが悪いのは、他の臓器に浸潤していくことです。幸か不幸か分かりませんが妻の膵臓癌は浸潤性のもではなくそれほど進行が早いものではないそうです。少しして、東京の国立がんセンターの方に組織を送り病理のセカンドオピニオンを受け、ゲノム検査を受けられるようになりました。それで薬が見つければ平均2.58年寿命が延長されるような検査です。ステージIVと言っても末期がん状態ではないのでまだまだうちの妻は元気です。だから未だに癌だということが信じることができません。この先一緒に頑張るというのではなく普通に暮らしていけたらなと思っています。息子が生まれてくれたおかげで生き甲斐というか普通に生活ができていますので息子には感謝しています。

■幹事報告■

◇連絡事項 10/10 美馬市社会福祉大会の出席依頼
◇到着週報 脇町RC、鴨島RC

■委員会報告■

◇親睦委員会
・10/5 にし阿波花火大会

■ニコニコ■

◇廣澤会員 お見舞い
◇東谷会員 新事務所開設

次回
例会

2019年9月24日(火) 19:00から

外部卓話

欠席

伊庭雅俊会員・北室淳子会員・澤田篤也会員
重田勝博会員・辻 貴博会員・中元 香会員
西谷明彦会員・丹羽吉平会員・林 秀樹会員
三好 亘会員・山内浩司会員

☆欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は、出席委員長までご連絡をお願いします。